

支笏湖幌平山(7 1 8 m)

実施日 令和5年2月26日

参加者 スキー 山岸 (CL) 石井 (L) 後藤 西田 笹山 八重樫 増川 澤田
スノーシュー 長沼 (L) 川村 光浪 工藤

7時38分 岡志別出発 車3台に分乗

9時33分 湖畔路肩駐車場着 札幌からの2名はすでに到着しており4台分のスペースが確保されていました。体操の後藤さんの掛け声で準備体操。

9時45分 登山開始 出発直前、長沼さんにコンパスの使い方をしっかり教わりスキーのトレースを利用せずに歩く課題を与えられ歩き始めたものの雪面のどこを進んでよいのか迷い、あえなくスキーの後ろを歩きました。

スノーシューは4名ではありますが経験豊かな実力者ばかり、ストックを持つ手に力が入ります。

10時20分 540m付近で小休憩。さあ。登りはこれからが本番なのでしょう。

雪は相変わらず降ったり止んだり。ひらけたところはなくひたすら樹林を進みます。

650m付近では危険な雪庇個所を教わりました。

尾根手前、もう少しもう少しと歩を進めながらふと眸を上げると感動の瞬間が待っていました。先ほどまでの雪が小やみになり、なんともの幻想的な恵庭岳が見えてきました。皆で歓声を上げている間に霞ははれ、その全貌が現れました。支笏湖・風不死岳も姿を現し、この冬景色を見るために来たと言う方のことばに納得。

11時20分 登頂 気温-8℃

早速、幌平山に初めましてのタッチ。しかし集合写真を撮る間にもすべてのドラマは霞の中に消え、風が強くなり急いで下山となりました。

11時33分 スノーシュー下山開始

ベテランの皆さんは雪の感触を楽しむように思い思いに飛ぶようなスピードで降りて行かれました。

12時00分 駐車場着 スキーを待たずにお先に昼食ここで札幌からのお二人とはお別れです。お疲れ様。

12時50分 路肩駐車場出発

14時6分 苫小牧トライアル駐車場で解散

全員無事は何よりです。課題山積の一日でした。一山ごとの経験を大切に積んでゆきます。山岸 (CL) さん長沼 (L) さん皆さんありがとうございました。

